



上棟式法要の様子



静岡県菊川市 興嶽寺様 本堂新築 上棟式

令和七年十二月六日、静岡県菊川市の興嶽寺様（曹洞宗・早坂住職）にて、本堂新築工事の上棟式が執り行われました。冬の澄んだ空気の中、やわらかな陽射しに見守られ、檀家の皆様をはじめ地域の方々が続々と集まってくださり、境内にはあたたかな笑顔があふれました。式では、まず住職による読経がゆつくりと響き、日頃からお寺を支えてくださる皆様への感謝と、これから始まる新たな本堂への願いが込められました。その後、弊社大工たちによる工匠の儀が進み、棟木を打ち固める力強い槌音が、清らかな冬空へとまっすぐに響き渡りました。

佐野棟梁による唱え言葉には、「このお堂が、長く地域の心の拠り所となりますように」との思いが込められ、参列された皆様も静かに耳を傾けておられました。

この良き節目を無事に迎えられたのは、ご住職をはじめ、建設委員、檀家の皆様のご協力のおかげです。

興嶽寺様の新たな本堂が完成する日を、皆で楽しみに待ちながら、工事はこれからも安全第一で進めてまいります。新しい本堂が、これからも地域の皆様にやさしく寄り添い、あたたかく見守り続ける場所となりますように。願いを込めて、天峰大工一同これまで以上に気を引き締め、立派な本堂の完成を目指して、より一層誠心誠意努めてまいります。このたびは、興嶽寺様の上棟、誠におめでとうございます。